

2020年11月28日

関西3空港の機能維持・強化等に関する要望決議

関西3空港は、新型コロナウイルス感染拡大の影響によって危機的状況にあり、収束が見通せない中で、長期化への対応も必要となる。

このような中、確実な回復を果たすためには、まず、空港運営事業者をはじめ、航空会社やグランドハンドリング、各種テナントなど空港現場の担い手をしっかりと支え、空港機能を維持しておくことが重要である。

その上で、さらなる飛躍を目指すため、2025年大阪・関西万博に向け、関西空港のインバウンド受入れ能力を質、量ともに世界水準へと引き上げねばならない。

本懇談会を構成する関西の自治体、経済界、空港運営事業者等は、このような空港機能の維持と万博に向けた関西空港の機能強化等を喫緊の課題と認識し、最大限の協力支援を行うことを確認するとともに、次のとおり、国へ要望することを決議する。

1. 空港機能維持のための支援措置の延長等

現在も、国内外の移動が大きく制限され、極めて厳しい空港運営が続いていることから、航空需要が一定程度回復するまでの間、雇用調整助成金の特例措置の延長及び要件緩和の継続など、必要な支援措置を講じること。

2. 水際対策の強化

関西空港で整備が進められている水際対策について、更なる施設と人員体制の拡充、並びにICT化を早期に実現すること。併せて、出国検査についても、国が必要な体制整備を主導すること。

3. 関西空港におけるT1リノベーションへの支援

2025年大阪・関西万博において重要なゲートウェイ機能を担う関西空港の第1ターミナルについて、世界水準のインバウンド対応機能の実現、旅客処理能力の大幅向上と過密化対策などの観点より、万博開催までに必要な大規模改修が完了するよう、資金面での支援策を講じること。

以上

京 都 府	知 事	西 脇 隆 俊
大 阪 府	知 事	吉 村 洋 文
兵 庫 県	知 事	井 戸 敏 三
和 歌 山 県	知 事	仁 坂 吉 伸
大 阪 市	市 長	松 井 一 郎
神 戸 市	市 長	久 元 喜 造
堺 市	市 長	永 藤 英 機
大 阪 商 工 会 議 所	会 頭	尾 崎 裕
神 戸 商 工 会 議 所	会 頭	家 次 恒
新 関 西 国 際 空 港 株 式 会 社	代 表 取 締 役 社 長	千 代 幹 也
関 西 エ ア ポ ー ト 株 式 会 社	代 表 取 締 役 CEO	山 谷 佳 之
関 西 経 済 連 合 会	会 長	松 本 正 義